令和５年度　学校経営計画

井原市立野上小学校

１　教育目標　　「 ふるさとを愛し、心身ともにたくましく豊かに生きる野上の子どもの育成 」
・思いやりのある子　　・自ら学ぶ子　　・元気でやりぬく子

２　経営方針　　～ 一人ひとりの夢や希望を育む学校づくり ～

⑴ 小規模校のよさを生かし、一人ひとりの子どもに生きる力を育む教育活動の創造に努める。

⑵ 学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、一体となって子育てに取り組む体制づくりに努める。

⑶ 教育専門職としての自覚と使命感に徹し、指導力の向上と創意工夫を重視する教師集団による日々の教育実践に努める。

３　教育活動及び本年度の重点

⑴ **自ら学び考える子どもの育成**
- 基礎的・基本的な内容の確実な定着
- 個の実態に応じた効果的な指導
- 体験活動の重視
- タブレットを活用した指導

⑵ **ふるさと井原の未来を創るひとづくり**
- 人づくりネットワーク運営協議会・懇談会
- ワーク＆ライフキャリア教育の推進
- 非認知能力の育成

⑶ **豊かな心の育成**
- 道徳教育の推進
- 人権教育の推進
- 読書活動の充実（学校図書館の活用、読み聞かせ）
- 地域や幼稚園、他校等との連携（地域学校協働本部事業）

⑷ **健康教育、安全教育の充実**
- 基本的生活習慣づくりの推進（生活リズムカードの活用）
- 保健教育・食育の推進
- 安全意識の高揚と主体的な実践力の育成
- 体力づくりの推進（一輪車・仲良し遊び）

⑸ **特別支援教育の充実**
- 児童のニーズの適切な把握と個別指導計画に基づく指導の充実
- 授業のユニバーサルデザイン化の推進
- 関係諸機関との連携（ＳＣ・ＳＳＷ・スマイル教室・大山塾等）

⑹ **学級や学校での人間関係づくり**
- 生徒指導の充実（個別の課題に対応した指導体制の確立）
- 教育相談の充実や HyperＱ－Ｕ等の活用による児童理解の促進と学級集団づくり
- 全校活動や縦割り集団の利点を生かした支持的風土の育成

⑺ **地域とともにある学校づくりの推進**
- 地域学校協働本部事業による地域とともにある学校づくりの推進
- 家庭や地域と連携した野上を愛し誇りを持つことのできる児童の育成
- 地域の伝統行事や体験活動への積極的参加
- 学校だよりやホームページ等による地域への情報発信
- 学校運営協議会（コミュニティスクール）の充実